

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 11 | 職員一人ひとりからの提案や意見はあるが、ハード面や業務体制の意見が多く感じる。認知症ケアに関しては職員間で感じ方に差があり、考え方にも違いがある。 | 理念で掲げている「家庭的な雰囲気」を大切にしながら、その人の視点に立ち思いをくみ取るケアを行う。 | 個別のケースに対しての意見交換を日々のミーティングの中で行う。その中で参加者の意識を共有しケアの方向性を統一する。出来ない事ではなく出来る事の強みを生かしたケアに繋げる為、アセスメントを深め気づきを持ち、具体的なプランに反映していく。又、施設内での研修を定期的に行い質の向上に繋げていく。 | 6ヶ月 |
| 2 | 45 | 入浴を夜間に行う為、人間的な問題から入浴回数が週2回である。日中に入浴を行なう事で週3回は可能になるが、入浴介助を行なう事で日中の関わる時間が減少する可能性がある。又、夜間入浴を行なう事のメリットも大きいと考えており可能であれば夜間3回の入浴が望ましい。 | 利用者方が望む入浴回数を行う。 | 回数の増加については人員体制が整えば検討していく。又、一人ひとりの希望に関しては柔軟に対応を行い、通常設定している入浴日以外での入浴も行なっていく。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。